

第 79 回 国民スポーツ大会（飛込競技）岡山県代表選手・監督・コーチの選考基準について

2025 年 4 月 1 日

NPO 法人岡山県水泳連盟

1 第 79 回 国民スポーツ大会参加資格

「第 79 回 国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた、「参加資格」、「岡山県所属となる条件」、「選手の年齢基準」の全てを満たす者

当該年度の（公財）日本水泳連盟競技者登録を行っている者。

2 選考対象

第 79 回 国民スポーツ大会（飛込競技）指定競技会に出場している者の中より選考する。

3 指定競技会

成年の部：①関東選手権・関西選手権

少年の部：①地域高等学校選手権 ②全国 JOC ジュニアオリンピックカップ地域別予選会

4 選考人数

第 79 回 国民スポーツ大会飛込競技実施要項で定められた人数枠内で選考する。

5 選考基準

選手は、前項 3 の指定競技会において以下の標準点を突破（同点可）した者

成年男子（6 演技）	飛板飛込 2 4 0 点	高飛込 2 3 0 点
成年女子（5 演技）	飛板飛込 1 7 5 点	高飛込 1 7 5 点
少年男子（5 演技）	飛板飛込 1 6 5 点	高飛込 1 6 5 点
少年女子（4 演技）	飛板飛込 1 2 5 点	高飛込 1 2 5 点

監督は、（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ 1、公認水泳コーチ 2、公認水泳コーチ 3、公認水泳コーチ 4、または公認水泳教師、公認水泳上級講師のいずれかの資格を有する者の中から選考する。又、選考人数によりコーチを追加選考する。

6 選考の方法

第 79 回 国民スポーツ大会（飛込競技）指定競技会終了後、飛込委員会において（公財）日本スポーツ協会より与えられた人数枠により選出した原案を、NPO 法人岡山県水泳連盟特別委員会が審議を行い、選考基準を満たした選手・監督・コーチの中から総合的に判断し選考する。

7 予選会免除者

(公財)日本スポーツ協会が定める「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例処置」に該当する者

8 選考基準の周知

選考基準については、NPO 法人岡山県水泳連盟ホームページにて公表する。

なお、自然災害等の不測の事態が生じ、指定競技会が開催不能となり、選考基準等に変更が生じた場合は、飛込委員会において新たな選考基準等を策定し、NPO 法人岡山県水泳連盟特別委員会で承認後、本連盟ホームページを通じて関係者へ通知する。

9 選考結果

新聞紙上において行う。

10 代表選手・監督・コーチの決定

選考(案)を飛込委員会が飛込競技実施要項に沿って作成し NPO 法人岡山県水泳連盟特別委員会が選考した者の中から公益財団法人岡山県スポーツ協会が、岡山県選手団としての誇りと自覚を持ち、社会的な規範を遵守できる者を代表として決定する。

11 質問対応窓口 競技力向上委員長 森 重樹

12 NPO 法人岡山県水泳連盟「特別委員会」委員構成

会 長 溝口 香

副会長 長谷川博士 片沼裕二

専務理事 片沼裕二

常務理事 森 重樹 杉本和弘 藤原勝馬 和気利治 小河原秀夫

各種別委員長(競泳、水球、飛込、A S)

※ 選考(案)説明は飛込委員長、飛込理事が行う。